平成30年11月

道北支部ニュース

第125号

発行人　前田　健太郎
編集人　近藤　伸英

Index

✓ Academic　PT
✓ 道北支部活動報告
✓ 道北支部掲示板
✓ 役員会議議事録

Academic　PT

今回は5年に一度、北海道理学療法士協会で表彰が行われる福田賞を受賞した介護老人保健施設ふらのの千葉恒先生に原稿を書いていただきました。
若い会員の中には福田賞や福田修先生をご存じない方もいらっしゃると思います。
ここでの詳細な説明は省きますので、気になった方は北海道理学療法士協会のホームページで調べてみてください。

福田賞を受賞して

平成30年9月29日、札幌で開催された北海道理学療法士会創立50周年記念式典・祝賀会の中で、「福田賞」の表彰授与式に参加してきました。
この賞の創設者であります福田修先生とは、今から7年前に函館で開催された本会学術大会の表彰式で同じ舞台に立たせて頂いたことがあります。当時、私は地域理学療法貢献賞（現在の社会分野奨励賞）を受賞させて頂きました。福田先生はこの年、日本理学療法士協会および北海道理学療法士会から「名誉会員」として表彰を受けられておりました。控室でツーショット写真を撮らせて頂いたのを、今でも覚えております。あれから7年、このような記念すべき会で、再び福田先生にお目にかかれたことを大変光栄に思っております。
私自身、北海道に来て15年が経ちました。とにかく目の前の患者様・利用者様のために自分にできることを精一杯やってきました。臨床で疑問に思ったことを解決するため、また目の前の患者様に胸を張って自分が行っている理学療法の有効性をお伝えするために症例報告や客観的データの収集を実践してきました。近年は、臨床と研究の融合を目指して活動してきました。臨床場面においては、富良野で苦楽を共にした理学療法士の仲間達や富良野協会病院整形外科の矢倉先生・循環器内科の名取先生に、また研究活動においては、旭川医科大学整形外科の熱田先生、小林先生はじめ脊椎班の先生方には大変お世話になりました。また、この賞に推薦をしてくれた道北支部の前田支部長、そして、いつも温かく応援をしてくれた同じ理学療法士の愛する妻に感謝申し上げます。
今後とも、この賞に恥じぬように目の前の患者様・利用者様のために自分にできることを精一杯やっていきたいと思います。ありがとうございました。

介護老人保健施設ふらのリハビリテーション科
理学療法士　千葉恒

道北支部活動報告

第10回旭川ハーフマラソンのサポート活動に参加して

道北勤医協　一条通病院
理学療法士　野上優佳

平成30年9月30日、第10回旭川ハーフマラソンが開催されました。旭川ハーフマラソンは、花咲公園陸上競技場をスタートし、常盤公園やロータリーなどを通り、旭橋や中央橋、花咲大橋などの川のまちである旭川を代表とする数々の橋を秋風を感じながら駆け抜けるコースとなっています。節目となる第10回目を迎えた今回は、旭川出身の高平慎士選手と久保倉里美選手もゲスト参加されていました。今回は、全国各地から4000名を超える方々が出場されました。

旭川市体育協会より北海道理学療法士協会道北支部に依頼を頂いて第3回大会からサポート活動を実施しています。サポート活動はスポーツにおける身体管理意識の向上と理学療法士の啓発を目的として行っています。当日は個別でのウォーミングアップやクーリングダウン、セルフコンディショニングの指導などを行い、選手一人一人の症状やサポートの実施内容を記録しました。

今年は理学療法士15名でサポートを行いました。医師、看護師、柔道整復師、鍼灸師、地域の皆様と連携を取りながら競技前後での身体ケアや救護活動を計65名に対して実施しました。多くの方には、競技後のクーリングダウンでの筋の緊張の緩和や疲労回復の実施、セルフコンディショニングの指導など障害予防に関する情報提供を行いました。参加者の方がスポーツを通じての健康維持向上、体力づくりを行っている中でのサポートを行うことができました。今回は理学療法士も救護班に参加し、理学療法ブースと連携を取り合いながら迅速な対応を実施することができました。

私は今回初めてサポート活動に参加させて頂きました。普段働いている病院とは違うことばかりで初めはついて行けるかどうか不安でした。競技者の事前情報がなく、限られた時間の中での情報収集や評価を実施し、サポートを行うという経験は今回が初めてで、臨機応変に行動するということは難しく、自身の未熟さを実感しました。しかし、サポート経験者の方々からの指導を受けながら、サポートを実践することができ、競技者の方が感謝の言葉を伝えてくれたおかげでサポートを楽しく最後までやりきることができました。今回の活動を終えて、今後も院内、院外で多くの経験を積み、知識や技術を身に付ける必要性があると感じました。

競技者の方で、昨年に引き続きサポートを受けに来て頂いた方がいました。地域の方々との交流やサポート活動を続けていくことで、理学療法の認知度や期待度が高まっていると感じました。今後も病院内に留まらず、地域での活動を行い、パフォーマンスの向上や障害予防を目的とした運動前後のセルフケアを競技者が意識づけられるよう、今後も活動を継続していく必要があると感じました。

道北支部活動報告

～学術部より重要なお知らせ～

支部事業に関しては完全事前申し込み制を導入いたしております。これは当日の突発的なキャンセル防止、運営スタッフの負担軽減を主目的に行っております。ついては、事業の申込締切日時点までのものを有効としています。従いまして、事業に関しては事前申し込みがない方が、直接、会場に来場した場合は受講不可となります。また、事前申し込みをしたが期日までに事前入金をしていない場合も同様の扱いとなります。

また、今年度より領収書の発行にも事前の申込みが必要となっております。事業当日は事前に申し込みがなければ領収書は発行できませんのでご注意ください。

協会主催の研修会等には必ずご持参下さい！！

第3回道北理学療法学術大会演題募集要項

演題募集期間を延長しました

平成30年12月30日まで

1. 応募資格

・北海道理学療法士会会員が応募可能です。

・北海道ブロック以外の日本理学療法士協会
会員も応募可能ですが、応募多数の場合は道北支部会員を優先致します。

※ 応募の際には必ず「日本理学療法士協会年会費」を納入の上、ご応募願います。

2. 応募方法

・演題申込用ファイルをダウンロードし、下記注意事項に留意して、必要事項を記入後、下記メールアドレスへご送付願います。

演題申込メールアドレス　douhokugakkai@gmail.com
※件名を「演題申込」としてください。
※お間違えのないようご注意ください。

多数の演題応募をお待ちしております！！

役員会議議事録

平成30年度　第４回　北海道理学療法士会道北支部役員会議

日付：平成30年10月23日（水）
時間：19:00～20:30
場所：旭川市民活動交流センターCoCoDe
出席者(12名)：前田・千葉・齊藤・内藤・岩瀧・太田・片野・尾形・橋本・阿部・近藤

議題：理事・支部長報告
内容：平成31年度事業計画・予算シートの提出を各部に周知した。
結果：承認

議題：事務部報告
内容：全体集会を12/1に開催予定。来月支部ニュース発行予定。
結果：承認

議題：社会部報告
内容：
(1)社会部活動報告
9月11～17日　第71回秋季高等学校野球大会 旭川支部予選
9月15～16日　第71回秋季高等学校野球大会 名寄支部予選
9月20日　第2回健康安全運転講座
9月30日　第10回ハーフマラソン
(2)社会部活動予定
平成31年3月11～12日　第39回VASALOPPET JAPAN
(3)次年度の事業予定
・例年と同様に活動していく予定で、健康安全運転講座が追加されることとなった。
(4)その他
・旭川医科大学病院及川医師と連携し、東京オリンピックを見据えてスポーツ支援活動を行っていく。
結果：承認

議題：職能部報告
内容：
(1)H30年度旭川市地域リハビリテーション活動支援事業について
・27サークルが活動中で、トラブルなく経過している。
(2)平成30年度道北支部職能部主催研修会について
12月1日(土)　講師：小林浩氏(テーマ：住民が住民を支える仕組みづくり～あさひかわリハビリ体操指導士養成講座の取り組み紹介～)
(3)平成30年度施設管理者研修会について
・今年度は全支部での開催を目指す。第1回は日胆支部で12/5に開催し、それ以降はDVD講演となる予定。
結果：承認

議題：学術教育部報告
内容：
(1)平成31年度の事業について
・企画案(予算案)を作成しており、支部事業は9回開催する予定。部員も選考済み。
(2)支部研修会予定
・新人教育プログラム選択研修会2-1、2-2(H30.12.5)　会場：北都保健福祉専門学校
　講師：内藤、小橋
結果：承認

議題：会計部報告
内容：会計状況報告
結果：承認

議題：地区幹事報告
内容：
上川中部地区
1.上川中部地域リハビリテーション推進会議：作業部会10/2(月1回程度)
2.旭川市医療・介護連携推進検討会→準備会9/27
3.上川中部保健医療福祉圏域連携推進会議在宅医療専門部会：11/2(予定)
4.地域キャラバンin稚内への協力
上川北部地区
1.上川北部地区PTOTST合同勉強会：隔月開催
　9/20 「子どもの発達と発達障害について」
　　士別こども通園センターのぞみ園所長 猪瀬幸江氏
宗谷地区
1.地域キャラバンin稚内開催：10/13
2.広域支援センター多職種研修：10/20
留萌地区
1.平成30年度第1回留萌保健医療福祉圏域連携推進会議　在宅医療・ケア専門部会
2.症例報告会：10/20(2か月に1回)
富良野地区
1.HARPによる介護予防活動の継続(講演活動やドーミンリハ体操指導、サポーター養成講座)
2.富良野市との事業(新規の体操サロン立ち上げに向けた活動)
結果：承認

議題：その他
内容：
・第3回道北理学療法学術大会の演題募集が開始された。10演題を目標とし、2セッションに分けて行いたい。
・次回の役員会議は、11月19日(月)に旭川市市民活動交流センターCoCoDeで開催予定。
結果：承認

平成30年度　第5回　北海道理学療法士会道北支部役員会議

日付：平成30年11月19日（月）
時間：19:00～20:30
場所：旭川市民活動交流センターCoCoDe
出席者(12名)：前田・千葉・齊藤・内藤・岩瀧・太田・片野・尾形・橋本・阿部・松岡・近藤

議題：理事・支部長報告
内容：
(1)理事活動報告
11月18日　定時理事会
・客体事業に関わる講師等の日当規定が作成され承認された。
・士会主催の研修会キャンセルポリシーが作成され承認された。
・第71回北海道理学療法士学術大会は、道北支部が担当となり、大会長は千葉恒氏(介護老人保健施設ふらの)、準備委員長は小橋氏（北都保健福祉専門学校）で承認された。
・士会の新たな組織作りとして「スポーツ局」の新設が提案された。

議題：事務部報告
内容：10月下旬に公印公文書を道士会に提出済み。今月末に支部ニュース発行予定。道北支部のfacebookページも問題なく運営できている。
結果：承認

議題：社会部報告
内容：
(1)社会部活動予定
平成31年3月11～12日　第39回VASALOPPET JAPAN
(2)その他
・次年度に社会部員の変更を予定している。
・初級障がい者スポーツ指導員養成講座での講師依頼があり、岩瀧が対応していく。
結果：承認

議題：学術教育部報告
内容：
(1)研修会予定
・新人教育プログラム選択研修会2-1、2-2(H30.12.5)　会場：北都保健福祉専門学校
　講師：内藤氏、小橋氏
・第3回道北理学療法学術大会(H31.2.2)　会場：旭川市公会堂
結果：承認

議題：職能部報告
内容：
(1)平成30年度旭川市地域リハビリテーション活動支援事業について
・37サークルが活動中で、トラブルなく経過している。
(2)平成30年度道北支部職能部主催研修会について
12月1日(土)　講師：小林浩氏(テーマ：住民が住民を支える仕組みづくり～あさひかわリハビリ体操指導士養成講座の取り組み紹介～)
(3)平成31年度あさひかわリハビリ体操指導し養成講座について
・道北支部事業として、予算の出所に難渋している。内容に関しては現在検討中。
(4)平成30年度施設管理者研修会について
・開催場所は旭泉苑、日程は2/10(日)、2/17(日)を候補に検討している。内容は、「管理者集会」とし、士会として管理者のネットワークを強める狙いがある。プログラム後半にフリーディスカッションを実施し集会的なものにして、経年継続予定とのこと。
結果：承認

議題：会計部報告
内容：会計状況報告
・次年度の会計部長は森谷大輔氏(一条通病院)とする。
結果：承認

議題：地区幹事報告
内容：
上川中部地区
1.上川中部地域リハビリテーション推進会議：作業部会10/29(月1回程度)
2.旭川市医療・介護連携推進検討会
3.上川中部保健医療福祉圏域連携推進会議在宅医療専門部会：11/2
上川北部地区
1.上川北部地区PTOTST合同勉強会：隔月開催
宗谷地区
1.地域キャラバンin稚内開催：今年度の活動終了
留萌地区
1.平成30年度第1回留萌保健医療福祉圏域連携推進会議　在宅医療・ケア専門部会：日程は未定
富良野地区
1.HARPによる介護予防活動の継続
サポーター養成講座：10/28　老人クラブでの講演：11/23
2.富良野市との事業(新規の体操サロン立ち上げに向けた活動)
3.ふれあい託老　身体機能評価　12～1月予定
結果：承認

議題：その他
内容：
・第3回道北理学療法学学術大会については、10演題の募集を目標とし、2セッションに分けて行いたい。
結果：承認

文責者　：　松岡　雅也

<次号予定>

- ✓ **Academic　PT**
- ✓ **支部長新年挨拶**
- ✓ **支部事業活動報告**
- ✓ **道北支部掲示板**
- ✓ **役員会議議事録**

～編集後記～

早くも1年が終わろうとしています．今年は初雪が遅く，去年と違い雪かきをせずに済むので助かっています．これから忘年会シーズンに入ります．年末年始にむけて体調管理にはくれぐれもお気をつけください．
一足早いですが，今年も支部ニュースを読んでいただきありがとうございました．
来年度もよろしくお願いいたします．

問い合わせ先　北都保健福祉専門学校　近藤伸英
E-mail:kondoun@hokuho.ac.jp